

腎臓・透析専門医研修ネットワークプログラム

1 はじめに

プログラムリーダー 静岡県立総合病院 副院長 兼 腎臓内科部長 森 典子

静岡県の中部地区の腎臓専門医、透析専門医を 取得しながら、腎臓内科医としての専門性を極めていくためのプログラムです。

それぞれ特徴のある7施設が結集して経験豊かな研修ができるようサポートしていきます。施設ごとの特徴を踏まえて研修希望施設を選択し、不足のない臨床経験を積んでください。

専門医獲得だけでなく、臨床研究も積極的に行い、その成果を地域の研究会にとどまらず全国規模の学術集会で披露することも支援します。

ともに腎臓学を研鑽し、その発展に寄与していきましょう。



2 目的

優秀、有用な腎臓医、透析医を育成し、地域の医療への貢献だけでなく、日本の腎臓学に貢献することを目標とします。

3 特徴

- 1) それぞれ特徴をもった下記の8施設の共同プログラムであり、その中から研修施設を選択することができます。
- 2) 腎臓専門医および透析専門医を取得するために必要な経験できるプログラムを用意します。

4 研修カリキュラム

日本腎臓学会の『腎臓専門医研修カリキュラム』および日本透析学会の『透析専門医研修カリキュラム』に準じます。

希望によって浜松医科大学第一内科腎臓グループでの研修も可能です。

研修目標は下記のとおりです。

- ① 内科学会認定医もしくは外科学会認定医、小児科学会専門医、泌尿器科学会専門医を取得後、日本腎臓学会専門医および日本透析学会認定医を取得すること
- ② 医療に貢献できる有能、有用な医師になること

参 考

日本腎臓学会腎臓専門医取得申請資格

- 1) 医師免許
- 2) 日本腎臓学会会員歴5年以上
- 3) 日本内科学会認定医取得後3年以上
日本小児科学会専門医取得後1年以上
日本外科学会専門医取得後1年以上
日本泌尿器科学会専門医取得後1年以上
- 4) 日本腎臓学会が指定する研修施設で別に指定する研修カリキュラムに基づく研修3年以上
- 5) 日本腎臓学会が指定する症例要約の提出

日本透析医学会専門医取得申請資格

- 1) 医師免許
- 2) 日本透析医学会の会員歴3年以上
- 3) 日本内科学会認定医、日本小児科学会専門医、日本外科学会専門医、日本泌尿器科学会専門医または麻酔科学会指導医の資格を有し、5年以上の臨床経験を有する者。(ただし、初期研修医の1年間は含まない)
- 4) 日本透析医学会の認定施設または教育関連施設において3年以上研修
- 5) 日本透析医学会の指定する症例要約の提出
- 6) 学会出席並びに業績で30単位

5 研修例

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	静岡県立総合病院 または 静岡市立静岡病院											
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	静岡県立総合病院 または 静岡市立静岡病院											
3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	焼津市立総合病院、静岡赤十字病院、静岡済生会病院、島田市立病院から選択											
4年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	焼津市立総合病院、静岡赤十字病院、静岡済生会病院、島田市立病院から選択											
5年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	上記病院および藤枝市立総合病院から選択						◎専門医資格認定試験					

6 研修病院群

静岡県立総合病院、静岡済生会総合病院、静岡市立静岡病院、静岡赤十字病院、市立島田市民病院、藤枝市立総合病院、焼津市立総合病院